

## ミラステ中学校長代理 Malynn Chetanna 様 挨拶

Cruikshank 市長, ランチョパロスベルデス議会, 花塚市長, そしてさくら市議会のみなさん, こんばんは。お話しする機会を設けていただきありがとうございます。Califano 校長は調印式に参加しなかったようですが, ちょうど娘さんの結婚式があるため欠席となります。

私は, ランチョパロスベルデス市とさくら市との, この新たなご縁をととても嬉しく思っております。何年も前, 私は大学卒業後, 英語を教えるため日本にきました。氏家中学校で1年間指導しました。とても素晴らしい経験でした。私は日本についてはもちろんのこと, 自分自身についてもたくさんのことを学びました。文化というものが, いかに関わりの理解を促し, 世界を見るときに, 実際には自分自身の背景(社会, 文化的な)を反映したものであることを学びました。そしてものごとをより良く理解するための方法も学びました。私を学校やコミュニティへ, そして家族として迎え入れてくれた素晴らしい人々に出会いました。皆様のもてなしは, その後私のお手本になりました。

20年前, さくら市からお越しになった小堀氏が, さくら市とミラステ中学校の生徒を結ぶプログラムを提案して下さったとき, 私が経験したことほんの一部でも, 生徒たちに体験して貰える機会になるのではないかと考えました。当時の私たちの校長である John Letcher 氏とそれに賛同した人たちは, さくら市の両中学校からの生徒を受け入れました。多くの交流を通して, ミラステ中学校とさくら市の生徒は, 生涯にわたる思い出を築き上げました。さくら市の生徒は, 新しい経験に飛び込み, 日本語を話すことができないホストファミリーと一緒に過ごしましたが, そんな彼らの勇気と精神に感心しました。さくら市の生徒を心から迎え入れてくれたミラステ中学校の生徒そして家族に感謝しています。私は生徒が互いの違いを学ぶところはもちろん, 類似点を実感するところを見るのが本当に好きです。生徒たちのなかには, その後何年も交流が続いている人たちもいます。連絡を取り合っていない人たちであっても, 自分と異なる人たちとふれ合い, 友情を見いだす有意義な経験をしたと思います。

私は, さくら市とランチョパロスベルデス市が姉妹都市締結を選択したことを喜ばしく思っています。両市の末永い関係をとても楽しみにしています。

ありがとうございました。